

「Xシリーズ」が第4世代へと絶え間なく進化！

新開発の裏面照射型「X-Trans™ CMOS 4」センサーと現行^{※1}比約3倍の処理速度の高速画像処理エンジン「X-Processor 4」を搭載
小型軽量ボディでシリーズ史上最高の画質とAF精度を実現、ブラックアウトフリー高速連写^{※2}などにより動体追従性能も向上

ミラーレスデジタルカメラ「FUJIFILM X-T3」

色調整かで滑らかな4K動画の記録が可能な4K/60P 10bit^{※3}に世界で初めて^{※4}対応し、プロの映像制作ニーズに応える

● 新発売 ●

2018年9月6日

富士フィルム株式会社（社長：助野 健児）は、独自の色再現技術で卓越した画質を実現する「Xシリーズ」の最新モデルとして、ミラーレスデジタルカメラ「FUJIFILM X-T3」（以下、「X-T3」）を2018年9月20日より発売します。

「X-T3」は、小型軽量ボディに、新開発の裏面照射型2610万画素「X-Trans™ CMOS 4」^{※5}センサーと現行^{※1}比約3倍の処理速度の高速画像処理エンジン「X-Processor 4」を搭載し、シリーズ史上最高の画質とAF精度を実現。ブラックアウトフリー高速連写^{※2}などにより動体追従性能も向上させています。さらに、色調豊かで滑らかな4K動画の記録が可能な4K/60P 10bit^{※3}に世界で初めて^{※4}対応するなど、動画撮影機能も拡充し、プロの映像制作ニーズに応えます。

富士フィルムは、2012年に独自に開発したイメージセンサーと画像処理エンジンを搭載したミラーレスデジタルカメラ「FUJIFILM X-Pro1」を発売。その後もデバイスを進化させて高画質・高機動性を追求したモデルを投入し、高級ミラーレスデジタルカメラの市場を切り拓いてきました。今回発売する「X-T3」は、新開発のイメージセンサーと画像処理エンジンを搭載した、「Xシリーズ」の第4世代モデルです。

※1 現行機に搭載している「X-Processor Pro」との比較。

※2 撮影後のファインダー像の暗転で被写体が見えなくなるブラックアウト時間が発生しない高速連写。電子シャッター設定時のみ使用可能です。

※3 4K画質で毎秒60フレームの滑らかな映像の記録が可能。また、10bit(色情報の単位)での豊富な色情報を持つ記録も可能です。

※4 2018年9月6日時点。APS-Cサイズ以上のセンサーを搭載したミラーレスデジタルカメラにおいて。富士フィルム調べ。

※5 X-Trans™は、富士フィルム（株）の商標または登録商標です。



「FUJIFILM X-T3」



縦位置バッテリーグリップ(VG-XT3)装着時

【「X-T3」の主な特長】

1. 小型軽量ボディに、新開発の「X-Trans™ CMOS 4」センサー

ーと高速画像処理エンジン「X-Processor 4」を搭載し、「Xシリーズ」史上最高画質と多彩な色彩表現を実現

【新開発の「X-Trans™ CMOS 4」センサーと高速画像処理エンジン「X-Processor 4」】

「X-Trans™ CMOS 4」センサー:



- ・シリーズ初となる裏面照射型構造を採用することで、受光性能が向上。
- ・現行^{※6}比の約4倍以上の位相差画素を配置。
- ・独自のカラーフィルター配列によりモアレや偽色を抑制。

高速画像処理エンジン「X-Processor 4」:



- ・4つのCPUを搭載することで、現行^{※1}比約3倍の処理速度を実現。

- (1) 新開発の裏面照射型「X-Trans CMOS 4」センサー(APS-C サイズ、ローパスフィルターレス)を小型軽量ボディに搭載。APS-C サイズセンサーを備えたデジタルカメラとして最高クラスの 2610 万画素という高解像と、優れたノイズ低減性能を実現しています。さらに、従来は拡張感度であったISO160を常用感度として使用可能。日中の屋外での撮影や明るいレンズでのボケを活かした撮影などで威力を発揮します。
- (2) 新開発の画像処理エンジン「X-Processor 4」を搭載し、富士フィルム独自の技術で多彩な色調を実現する「フィルムシミュレーション」に、「モノクロ調整」機能を新たに加えています。銀塩フィルムからの白黒プリント制作時に、暖色系・寒色系の表現方法として活用していた「温黒調・冷黒調」を忠実に再現し、モノクロ撮影の表現の幅を広げます。「モノクロ調整」機能は、通常の「モノクロ」と、滑らかな階調表現、引き締まった黒、美しい質感再現を実現する「ACROS」で使用可能です。
- (3) 大型センサー搭載の中判ミラーレスデジタルカメラ「FUJIFILM GFX 50S」のみに搭載していた「カラークローム・エフェクト」機能を「X シリーズ」として初搭載。陰影のある色鮮やかな花のように、彩度が高く階調表現が難しいと言われる被写体でも、より深みのある色・階調が再現できます。また、「X-Processor 4」の高速処理により、連写撮影においても「カラークローム・エフェクト」を使用可能となりました。

※6 現行機に搭載している「X-Trans™ CMOS III」との比較。

2. 暗いシーンでの撮影や動体撮影における AF 性能の大幅な向上を実現

- (1) 「X-Trans CMOS 4」センサーでは、位相差画素数を現行^{※6} 比約 4 倍の 216 万画素に増やしたこと、像面位相差 AF エリアを画面全域(約 100%)に拡大。画面中央から離れた位置にある被写体でも高速・高精度に捉えます。さらに、位相差 AF の低照度限界を従来の-1EV から-3EV へ拡張。ろうそくの灯りのような光量の少ない光源下や、夜間でも像面位相差 AF での撮影が可能です。
- また、「X-Processor 4」による高速処理と、位相差 AF 演算アルゴリズムの改善により、AF/AE サーチ回数を現行^{※7} 比約 1.5 倍に増加。広く動き回る激しいスポーツなどでも正確なフォーカシングが可能です。
- (2) 動く人物への顔検出性能は現行^{※7} 比約 2 倍に向上。「瞳 AF」機能の使用を AF-C 設定時でも対応することで、動きのあるポートレート撮影においても正確に被写体を追従します。さらに、横顔など、従来は顔検出や瞳 AF が難しかったシーンでも高精度に合焦します。また、動画撮影時の顔検出/瞳 AF にも対応。動画での人物撮影もよりスマートに行えます。

※7「FUJIFILM X-T2」などの現行機との比較。

3. 電子ピューファインダー(EVF)の性能を進化させ、動体追従性能を向上

- (1) ファインダー倍率 0.75 倍、369 万ドットの高倍率・高精細の EVF を搭載。表示タイムラグは 0.005 秒、表示フレームレート約 100 フレーム/秒の滑らかさで、被写体の動きやピント位置を高精度に把握できます。また、メカニカルシャッターを用いた約 11 コマ/秒の連写では、従来必要であった別売りの縦位置バッテリーリップを不要とし、ボディ単体で対応。軽量性を維持したまま高速連写撮影が可能です。
- (2) 動きのある被写体を捉えやすい「スポーツファインダーモード」機能を新搭載しました。画面に 1660 万画素(1.25 倍クロップ)相当のフレームが表示され、同フレーム内の被写体を撮影。被写体がフレームに入る直前から視認できるため、スポーツや野生動物などの撮影で威力を発揮します。さらに、電子シャッターを使用することで、1660 万画素(1.25 倍クロップ)相当のフレーム内を最速 30 コマ/秒のブラックアウトフリー高速連写を行うことが可能です。センサーの読み出し速度と画像処理エンジンの処理速度の向上により、60 フレーム/秒のスムーズなライブビュー映像で被写体を確認することができる。電子シャッター特有のローリングシャッター歪みを大幅に低減しています。また、メカニカルシャッター使用時でも通常より短いブラックアウト時間で撮影できます。
- (3) シャッター ボタンを半押しした時から撮影を開始し、シャッター ボタンを全押しすることで撮影画像が記録される「プリ撮影」機能^{※8}を新搭載。被写体の決定的瞬間を撮り逃しません。

※8 電子シャッター設定時のみ使用可能です。

4. ファインダーを中心とした安定感のあるデザインと、快適な操作性・拡張性を実現

- (1) ファインダーを中心とした安定感のある「センターファインダースタイル」、ボディ天面のダイヤル、手に馴染む程よいグリップ感など、「FUJIFILM X-T2」で好評いただいているデザインを踏襲しつつ、各部操作性を改善しました。また、従来、特別塗装色であった「グラファイトシルバー」を、よりクラシカルなシルバーに変更し、標準色としてラインアップ。往年のフィルムカメラを彷彿とさせる外観は、所有する悦びを感じることができます。
- (2) ユーザーの声を反映させ、操作性や拡張性を徹底的に追求しています。
- ・EVF の視度調整ダイヤルは、ノブを引っ張り出して回転させるロック機構を採用。持ち運び中の誤操作を防ぎます。
 - ・従来よりも高コントラスト、広視野角、操作性の良いタッチパネルを採用。直感的な操作が可能です。
 - ・「FUJIFILM X-H1」で好評いただいている、ボディ天面のダイヤルやカメラ背面に配置しているボタンの大型化や、前

後コマンドダイヤルの心地よいクリック感を踏襲しています。

- ・ヘッドフォン/マイク/HDMI 端子などをボディに備えているため、動画撮影に必要なアクセサリーをカメラボディに取り付け可能。機動力のある動画撮影をサポートします。
- ・端子カバーの取り外しが可能。HDMI ケーブル、マイク、ヘッドフォンの装着時や、動画撮影用リグの使用時などにもアクセサリー装着の妨げになりません。
- ・USB 端子は Type-C(USB3.1 Gen1)規格を採用。Anker^{※9} 製モバイルバッテリーを接続することで撮影枚数と動画記録時間を大幅に増やすことが可能です。

※9 Anker は、アンカー・ジャパン株式会社またはその関連会社の商標または登録商標です。

5. プロの映像制作ニーズに応える充実の動画性能を実現

- (1) ミラーレスデジタルカメラで世界初となる 4K/60P 4:2:0 10bit のカメラ内 SD カード記録に対応。さらに、より多くの色情報を記録できる 4K/60P 4:2:2 10bit HDMI 出力にも、APS-C サイズ以上のセンサーを搭載したミラーレスデジタルカメラとして世界で初めて対応しました。SD カード記録では汎用性の高い「H.264/MPEG-4 AVC」規格に加え、高い圧縮効率の「H.265/HEVC」規格を採用。4K/60P 4:2:0 10bit の映像を 200Mbps の高ビットレートで収録でき、HDMI 出力とカメラ内 SD カード記録の同時撮影も可能です。動画圧縮方式では、画質優先の ALL-Intra^{※10} と圧縮率優先の Long GOP が選択可能となり、ALL-Intra では 400Mbps で記録^{※11}します。
- (2) 読み出し速度は現行^{※7} 比約 1.5 倍高速化したこと、4K/60P での撮影時は約 17msec の高速読み出しを実現。ローリングシャッター歪みを低減し、動きのある被写体を違和感なく表現することができます。また、10bit のビット深度に対応したこと、色情報は従来の 8bit での撮影から 64 倍に増加。400%(約 12 段)の幅広いダイナミックレンジとの組み合わせで、夕焼けなどのシーンで、より階調豊かな撮影が可能です。
- (3) ノイズ判別精度を向上させることで適切にノイズを低減する新たなノイズリダクション処理と、直前のフレームとの差分情報を元にノイズ低減を行う新機能「4K フレーム間 NR」^{※11}を採用。これらの組み合わせにより、ISO12800 でのノイズを約 2 段分改善します。さらに、広色域で撮影を行い、色や輝度などの編集が可能な「F-Log」モードでの撮影の最低感度を ISO800 から ISO640 へ拡張。映像制作者のニーズに応えます。
- (4) 「X-T3」では上記機能に加え、2018 年中のファームウェアアップデートにより、国際標準規格 (ITU-R BT.2100) の一つであるハイブリッドログガンマ(HLG/Hybrid Log Gamma)方式での動画撮影に対応します。同時に、ご要望の多かった「フィルムシミュレーション映像／F-Log 同時出力」にも対応する予定です。

※10 「H.265/HEVC」規格を使用し、かつ、4K/29.97P、25P、24P、23.98P、FHD/59.94P、50P、29.97P、25P、24P、23.98P での撮影時に使用可能です。H.264 選択時は使用できません。

※11 4K/29.97P、25P、24P、23.98P で使用可能です。400Mbps で収録する場合はビデオスピードクラス 60 以上の SD カードをご使用ください。

富士フイルムは、今後も、デジタルカメラおよび交換レンズのラインアップ拡充を進め、写真の素晴らしさ、写真を撮る悦びを提供していきます。

記

1. 製品名、発売日、価格

製品名: デジタルカメラ「FUJIFILM X-T3」

発売日: 2018 年 9 月 20 日

希望小売価格: オープン

サポート情報などの詳細は、<http://fujifilm-x.com/x-t3/> をご覧ください。

2. 別売りアクセサリー

(1) 縦位置バッテリーグリップ「VG-XT3」(「X-T3」専用)

- ・防塵・防滴・耐低温-10°Cに対応。バッテリーを 2 個装填できるため、カメラボディと合わせて計 3 個のバッテリーで、最大約 1,100 枚(ノーマルモード)の撮影が可能です。
また、連写や動画撮影中に電池が切り替わっても動作を停止させずにストレスなく撮影に臨むことができます。
- ・操作系は、レリーズボタン、フォーカスレバー、「AE-L」ボタン、「AF-L」ボタン、コマンドダイヤル、Q ボタン、Fn ボタンを配置し、横位置撮影時と変わらない操作性を実現しています。
- ・「VG-XT3」本体に充電機能があるため、付属の AC アダプター(AC-9VS)を使って 2 個のバッテリーを同時に約 2 時間でフル充電できます。

(2) レザーケース「BLC-XT3」(「X-T3」専用)

- ・上質な質感の本革製ボトムレザーケースです。ケースをカメラに装着したままバッテリー交換が可能です。
- ・バッグなどに収納する際にカメラを包むことができるラッピングクロスをセットにしています。

(3) ハンドグリップ「MHG-XT3」(「X-T3」専用)

- ・大口径レンズ装着時のホールディング性が大きく向上し、手ブレを低減します。また、ハンドグリップを外すことなく電池やSDカードを交換可能。底部はアルカスイス互換のクイックシューを使用する際のプレートとしても使用できます。

(4) カバーキット「CVR-XT3」

X-T3 専用のカバーキットです。

〈キット内容〉

- ・シンクロターミナルカバー 1 個
- ・ホットシューカバー 1 個
- ・縦位置バッテリーグリップ用端子カバー(ブラック) 1 個
- ・縦位置バッテリーグリップ用端子カバー(シルバー) 1 個
- ・端子カバー 1 個

(5) リモートリリーズ「RR-100」

- ・φ 2.5mm 端子を持つリモートリリーズです。
- ・カメラと同様にシャッターボタンを半押しするとピントが合い、さらに最後まで押し込むと撮影されます。
- ・バルブ撮影時または連続撮影時には、シャッターボタンをスライドさせてロックすることができます。
- ・L字変換ケーブルをセットにしており、収納性を高めるとともに意図しないケーブルの脱落を防ぎます。

(6) 推奨アクセサリー: Anker 製モバイルバッテリー「Anker PowerCore+ 26800 PD」※12、「Anker PowerCore Speed 20000 PD」

- ・アンカー・ジャパンより発売されている「Anker PowerCore+ 26800 PD」、「Anker PowerCore Speed 20000 PD」(共にUSB-C 急速充電器付属モデル)をご使用いただくことで、撮影枚数と動画記録時間を大幅に増やすことができます。

※12 Anker および PowerCore は、アンカー・ジャパン株式会社またはその関連会社の商標または登録商標です。

3. 「FUJIFILM X-T3」の主な仕様

商品名	FUJIFILM X-T3	
有効画素数	約2610万画素	
撮像素子	23.5mm×15.6mm(APS-Cサイズ) X-Trans CMOS 4センサー、原色フィルター採用	
センサークリーニング	圧電素子による超音波方式	
記録メディア	SDメモリーカード(～2GB)／SDHCメモリーカード(～32GB)／SDXCメモリーカード(～512GB) UHS-I／UHS-II 対応、ビデオスピードクラスV90対応 ^{※13}	
レンズマウント	FUJIFILM Xマウント	
撮影感度	標準出力感度	AUTO1／AUTO2／AUTO3(ISO12800まで設定可能)／ISO160～12800(1/3段ステップ)
	拡張モード	ISO80／100／125／25600／51200
連写	約30コマ/秒(電子シャッター設定時、1.25 X クロップ)[連続記録枚数] JPEG: 60枚 可逆圧縮RAW: 35枚 非圧縮RAW: 33枚 約11コマ/秒[連続記録枚数] JPEG: 145枚 可逆圧縮RAW: 42枚 非圧縮RAW: 36枚 約5.7コマ/秒[連続記録枚数] JPEG: エンドレス 可逆圧縮RAW: 62枚 非圧縮RAW: 43枚 プリ撮影: 約30コマ/秒(電子シャッター設定時、1.25 X クロップ)[連続記録枚数] 半押し中最大20枚、全押し後最大20枚、合計最大40枚 *記録枚数は、使用するSDメモリーカードによって変わります。 *連写速度は、撮影環境や連続撮影枚数によって変わります。	
ファインダー	0.5型有機ELファインダー 約369万ドット(視野率約100%) アイポイント: 約23mm(接眼レンズ最後尾から) 視度調整範囲: -4～+2m-1(ロック機構有) ファインダー倍率: 0.75倍(35mm判換算50mmレンズ、無限遠、視度 -1m-1のとき) 対角視野: 約38° (水平視野: 約30°) アイセンサー付き	

液晶モニター		3.0型 3:2アスペクト 3方向チルト式タッチパネル付きTFTカラー液晶モニター 約104万ドット
動画	記録方式	ファイル記録形式: MOV 圧縮方式: MPEG-4 AVC/H.264, HEVC/H.265準拠 音声記録方式: リニアPCM ステレオ(24bit/48kHzサンプリング)
	動画圧縮方式	All Intra / Long GOP *All Intraは以下設定で記録可能です。 DCI4K/4K 29.97p/25p/24p/23.98p 400Mbps Full HD(2048×1080)/Full HD(1920×1080) 59.94p/50p/29.97p/25p/24p/23.98p 200Mbps
	記録画素数	[DCI4K(4096×2160)] 59.94p/50p/29.97p/25p/24p/23.98p 400Mbps/200Mbps/100Mbps 59.94p/50p: 連続最大約20分まで、 29.97p/25p/24p/23.98p: 連続最大約30分まで
	フレームレート	[4K(3840×2160)] 59.94p/50p/29.97p/25p/24p/23.98p 400Mbps/200Mbps/100Mbps 59.94p/50p: 連続最大約20分まで、 29.97p/25p/24p/23.98p: 連続最大約30分まで
連続記録時間	連続記録時間	[Full HD(2048×1080)] 59.94p/50p/29.97p/25p/24p/23.98p 200Mbps/100Mbps/50Mbps 連続最大約30分まで [Full HD(1920×1080)] 59.94p/50p/29.97p/25p/24p/23.98p 200Mbps/100Mbps/50Mbps 連続最大約30分まで [Full HD(1920×1080)] ハイスピード動画 120p/100p 200Mbps(記録時) 連続最大約6分まで *動画を撮影するときは、UHSスピードクラス3以上のSDメモリーカードをご使用ください。 *400Mbpsで収録する場合はビデオスピードクラス60以上のSDメモリーカードをご使用ください。 *400MbpsはDCI4K/4K 29.97p/25p/24p/23.98pで使用できます。 *H.264選択時は、DCI4K 59.94p/50pは選択できません。 *動画を連続して撮影した場合、ファイルサイズが4GBを超える場合でも一時中断することなく動画撮影が可能ですが、動画ファイルは分割して保存されるため、それぞれのファイルごとに再生が必要です。
	フィルムシミュレーションモード	16モード(PROVIA/スタンダード、Velvia/ビビッド、ASTIA/ソフト、クラシッククローム、PRO Neg.Hi、PRO Neg.Std.、モノクロ、モノクロ+Yeフィルター、モノクロ+Rフィルター、モノクロ+Gフィルター、セピア、ACROS、ACROS+Yeフィルター、ACROS+Rフィルター、ACROS+Gフィルター、ETERNA/シネマ) モノクロ調整: -9~+9
	カラークローム・エフェクト	強、弱、OFF
	ワイヤレス転送部	IEEE802.11b/g/n(無線LAN 標準プロトコル)
	暗号化方式	WEP/WPA/WPA2 mixed mode
	アクセス方式	インフラストラクチャーモード
	Bluetooth®	Bluetooth Ver. 4.2(Bluetooth low energy)
	使用周波数範囲	2402~2480MHz(中心周波数)
	電源	充電式バッテリーNP-W126S(リチウムイオンタイプ) ※付属 約390枚(ノーマルモード時) * XF35mmF1.4 R使用時
	静止画撮影可能枚数 ^{※14}	
本体外形寸法		[幅]132.5mm×[高さ]92.8mm×[奥行き]58.8mm(最薄部35.4mm)
質量		約539g(バッテリー、SDメモリーカード含む)/約489g(バッテリー、SDメモリーカード含まず)
起動時間		約0.3秒
付属品		充電式バッテリーNP-W126S(リチウムイオンタイプ)、バッテリーチャージャーBC-W126S、クリップオンフラッシュEF-X8、ショルダーストラップ、ボディーキャップ、ストラップリング、ストラップリングカバー、ホットシューカバー、縦位置グリップ用端子カバー、端子カバー(着脱可)、シンクロターミナルカバー、ストラップリング取り付け補助具、使用説明書、保証書一式

※13 動作確認機種は、<http://fujifilm.jp/support/digitalcamera/compatibility/> でご確認ください。

※14 CIPA 規格による。バッテリーは付属のもの、記録メディアは SD メモリーカードを使用し測定。バッテリーの充電容量により撮影可能枚数の変動があるため、ここに示すバッテリー作動可能枚数を保証するものではありません。低温時ではバッテリー作動可能枚数が少なくなります。

本件に関するお問い合わせは、下記にお願いいたします。

報道関係	コーポレートコミュニケーション部	TEL:03-6271-2000
お客様	富士フィルム FinePix サポートセンター	TEL:050-3786-1060
富士フィルム ウェブサイト デジタルカメラ 「FUJIFILM X-T3」製品ページ	http://fujifilm.jp/personal/digitalcamera/ http://fujifilm-x.com/x-t3/	
「X シリーズ」公式 Facebook ページ	http://www.facebook.com/FUJIFILMXseriesJapan	